

城戸奨励賞規程

1965年10月9日「城戸奨励賞基金に関する内規」として制定

1968年1月24日改定，1971年1月16日改定

1977年10月30日改定，1991年2月2日改定

2002年10月13日改定，2006年4月8日改定

2009年9月19日改定

2013年4月1日法人化に伴い改定

2016年1月24日内規を改め規程として制定

1. 本賞は城戸幡太郎氏その他の会員よりの寄附金によって設立するもので、「城戸奨励賞」と称する。
2. 本賞は、当該年度に機関誌『教育心理学研究』に発表された若手学会員の論文のうち、特に優秀な論文に対して与えるものである。
3. 本賞の選考のために、城戸奨励賞選考委員会を設ける。
4. 選考委員会は、次の委員で組織する。
 - (1) 『教育心理学研究』編集委員会副委員長
 - (2) 理事1名
 - (3) 社員3名
 - (4) 『教育心理学研究』編集委員または理事会が委嘱する会員10名ただし、当該年度に選考対象となる者は委員に含めないものとする。
5. 委員の任期は、前条の(1)による委員については当該職の在任期間とし、他の委員については1年とする。
6. 選考基準および選考方法は別に定める
7. 受賞者の氏名および論文題目は、次年度の総会において発表し、機関誌に掲載する。受賞者がいない場合はその旨を公表する。

※ 旧内規は1967年度に発表された論文から適用された。この賞には後に 故依田新氏，故三木安正氏，故続有恒氏，故沢田慶輔氏，故高瀬常男氏，故大西誠一郎氏，肥田野直氏，第37回総会準備委員会（茨城大学），第38回総会準備委員会（筑波大学），第39回総会準備委員会（広島大学），第40回総会準備委員会（北海道教育大学函館校），第41回総会準備委員会（兵庫教育大学・甲南女子大学），第42回総会準備委員会（東京大学），第47回総会準備委員会（浅井学園大学），第48回総会準備委員会（岡山大学），第49回総会準備委員会（文教大学），第50回総会準備委員会（東京学芸大学），第51回総会準備委員会（静岡大学），第52回総会準備委員会（早稲田大学）よりの寄附金に加えられた。